

萌丘東幼稚園
萌丘東保育園 ほいくだより

ひがしっ子 11月

2022



園長コラム

先日の収穫祭、ご参加ありがとうございました。自然体験を重視した保育参観の形式で今年も実施させていただきました。年中さんの里芋のできが少なかったりと、自然物がゆえに準備が思い通りにいかないところもありましたが、多くの保護者の方に楽しんでいただけたようで良かったです。

さて、ここ最近の遊びを見ていると発表会が近づいてきていることが感じられる11月となりました。それはおもちゃ屋さんごっこや遊園地ごっこ、ペープサートやパペットでお話づくりなど、自分が何かになりきる遊び（総称してごっこ遊び）が沢山見られるようになってきたからです。ごっこ遊びを通して想像力を高めていった欲しいと言う先生たちの思いが感じられました。

想像力は実に多様な能力ですので、そのすべてを幼児期に獲得する前提で保育は組み立てておりませんが、「相手の気持ちになって考えることができる人が素敵な人」という価値観を手に入れて小学校に行って欲しいと考えています。今はまだ完全にはできなくても、そういう価値観に触れて生活していく中で、相手の気持ちが分かる人になってくれると信じて、今できることを行っております。

0～2歳児クラスの1か月

芝生の上で

朝晩は寒い日が増えてきましたが、日中は暑いくらいに天気の良い日も多かったこともあって、戸外で遊ぶこども達をよく見かけました。2歳児クラスのこども達の中には、一人で遊ぶだけでなく、友達と何かを一緒に遊ぶ姿が見られるようになるなど、心の成長も感じられた11月となりました。





3～5歳児クラスの1か月

収穫祭

稲の匂いや土の匂い。刃物を持った時のなんとなくヒヤッとする気持ちなど。実際に味わったことがないと分からないことが沢山あります。幼少期にこそ、沢山の体験、それも大きくなると疎遠になりがちな体験を沢山しておくことで、心の広い人になって行ってくれることでしょう。



様々な秋

毎日がイベントのような日々でした。大きい行事と言うわけではありませんが、クラスの垣根を超えたごっこ遊び等、こども達が自分たちで作ったもので、とことん遊んでいる日々でした。こんなに楽しいなんて知らなかった！そんな話が出るほど夢中になって遊んでいる姿に嬉しくなります。

